

おれんじ通信

23

知って支える認知症

専門家に聞く認知症ケアの ヒント～ユマニチュード

ユマニチュードは認知症の人の尊厳を取り戻すために、その人を大切に思っていることを伝える技術です。伝える技術は大きく分けて次の3つです。

▷見つめる・話しかける＝物忘れがひどくなるとケアに同意していても、途中で「この人は何をすの」と考え不安になります。介護をする人は認知症の人と視線をあわせ、前向きな言葉をかけ続けることでケアを受け入れやすくなります

▷ふれる＝ケアのとき笑顔で優しい言葉をかけても、腕などを掴むと嫌

なメッセージが伝わります。ゆっくり、優しく触れることが大切です



▷立つ＝認知症の人ができることを活かす関わりが大切です。寝たままから座る、そして立つことで視界が広がり、脳が活性化します。また骨や関節、呼吸器、循環器にも良い影響をおよぼします

◇ ◇
次回は「認知症は予防できる？①」です。

☎地域包括ケア推進課 06(4309)3013、FAX06(4309)3848